

施設等 阪南市子ども文庫連絡会

計画P5~6

後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が○○した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
③	地域への働きかけ	尾崎公民館 (阪子連主催)	2月23日 (木)	人権学習会	「子ども支援ステーションハル」代表の生駒高敏氏による講演会。「いっしょだよ、心はひとつ!一困難さをかかえている子どもたちの理解と絵本を通して学ぶことー」		
③	地域への働きかけ	いずみ文庫	毎週水曜 日 15:30~ 17:00		相変わらず来てくれる子どもたちは少ないが、何とか頑張っている。		
③	地域への働きかけ	どんぐり文庫	毎週水曜 日 15:00~ 17:00		最近、小学校高学年の男子生徒が多く来ている。彼らを中心クリスマス会はクイズなどを自主的に企画。2月にはかるた大会を開く予定。		文庫が子どもたちの居場所になっている。
③	地域への働きかけ	あたごともだち 文庫	毎週水曜 日 14:00~ 16:00		子どもNPOはらっぱとの共同企画でのお楽しみ会を年3回開催。「えいごであそぼう」は絵本や紙芝居で子どもたちに英語に親しんもらっている。		絵本と共に、紙芝居も英語に親しむよいツールとなっている。
③	地域への働きかけ	めだか文庫	毎週水曜 日 15:00~ 17:00		ろうそくをつけてのストーリーテリングは好評なので、継続していきたい。遊びに来て、本を借りない子どもが多いが、先日6年間借りなかった子どもが5冊借りていった。		図書館で貸出中の人気本をさがしに来る。
③	地域への働きかけ	下荘保育所	年間15回	出前文庫(つくし文庫)	毎回、25人くらいの5才児と4才児に読み聞かせ、ストーリーテリング、紙芝居をする。		文庫に来る子どもが増えた。
③	地域への働きかけ	つくし文庫	不定期	ボランティアによる実演	季節行事、マジック、紙芝居、工作と関連する本の紹介と読み聞かせ。		紹介本の貸出が多くなる。
③	地域への働きかけ	つくし文庫	1月28日 (土)	読み聞かせ	子育て支援センターの先生によるゲームや工作と関連する本の紹介と読み聞かせ。		乳幼児の参加が多い。

①	理解者や参加者を増やす取り組み。	和泉学園共善寮	12月24日 (土)	出前すぐすぐ塾	下莊校区福祉委員会との協働事業で、紙芝居、読み聞かせ。		紹介本の貸出あり。
①	理解者や参加者を増やす取り組み。	子育て支援センター	10月26日 (水)	講座「絵本のたのしさ、たいせつさ」	16組の乳幼児と母親が参加。心の栄養として絵本の大切さを話す。読み聞かせと質疑応答も行った。		文庫への関心を高める。
④	地域の他団体や図書館との連携	市内公立幼稚園・保育所・小学校	年間通じて	読み聞かせ	おはなしの会会員が、市内9小学校、4公立幼稚園、2保育所に絵本読み聞かせとストーリーテリングをする。小学校には、図書館の本10冊を届ける。		子どもたちが本に親しむ機会。
④	地域の他団体や図書館との連携	西鳥取公民館	月1回	まほうのおばさんのおはなしかご	おはなしの会会員による乳幼児と保護者対象の絵本の読み聞かせ、わらべうた。		保護者の交流
④	地域の他団体や図書館との連携	保健センター	年2回	赤ちゃん相談	保健センターの赤ちゃん相談の時に、おはなしの会会員が絵本の読み聞かせ、わらべうたをする。		
④	地域の他団体や図書館との連携	海風館・サラダホール和室	5月27日 (土) 28日(日)	おはなし会	おはなしのグループ「リフレの会」によるおはなし会。		会員のスキルアップ
④	地域の他団体や図書館との連携	サラダホール	1月23日 (月)	おはなしサラダ	おはなしの会会員の発表会。		会の活動を知ってもらう機会になる。

施設等 友遊サロン子ども文庫

計画P5~6

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が○○した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
(一) ③ (二)	友遊サロン子ども文庫	緑ヶ丘住民セ ンター	第2日曜日	友遊サロン子ども 文庫	絵本の読み聞かせをしたり、子どもと大人と一緒に 絵本を読んだりした。		参加者を増やし たい

施設等 社会福祉協議会

計画P5~7

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	子育てサロン、まちなかサロン・カフェの全校区においての開設・運営	阪南市社会福祉協議会	通年	小地域ネットワーク事業	まちなかカフェ・サロン実施状況 ※28年度は集計中。 (平成27年度参考…11校区 23か所 年間延べ545回 延べ人15,481人参加)	参加人数多く、好評を博した	サロン・カフェの開設箇所数も着実に増加している。
②	サロン・カフェにおいて図書・読書コーナーの設置・運営	箱の浦おしゃべりサロン 阪南市社会福祉協議会	通年	地域交流館事業 小地域ネットワーク事業	①箱の浦おしゃべりサロン 子どもから大人までが集まる箱の浦のおしゃべりサロン(毎週火・木・土)において、自由に本を読んだり借りたりできる本棚を設置している。 ②まちライブラリー地域交流館の運営(カフェ併設) 地域交流館内で誰もが気軽に訪れることができ、図書をおおして市民同士の交流につながるよう、まちライブラリーを開設・運営している。	実施できた	読書推進に寄与できた。今後は他地域にも広げたい。
③	子育てサロン、まちなかサロン・カフェと連携し、家庭や地域での読書活動の推進。	すくすく塾 どんぐり文庫	通年	小地域ネットワーク事業	①すくすく塾 下莊校区福祉委員会ではつくし文庫・子どもNPOはらっぽと連携し「すくすく塾」を月2回開催。 ②どんぐり文庫 東鳥取福祉委員会では、月に1回、2名の子育て支援ボランティアが出向き、文庫活動を手伝っている。	実施できた	活動が定着している。今後は他地域でも広げたい。
④	「毎月23日は家庭読書の日」など家庭読書活動推進の情報提供	阪南市社会福祉協議会	6月、9月、 12月、3月	広報誌発行事業	社協広報誌「ふくしはんなん」を年4回+臨時号(1月号)を発行しているが、臨時号を除く全てにおいて、「毎月23日は家庭読書の日」の記事を掲載。 部数23,900部(全戸配布)	実施できた	図書館への反響もあり、読書推進に寄与できた

施設等 子どもNPOはらっぱ

計画P5~7

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	舞台鑑賞で、原作のある作品を2作品選び、原作や作者、本と関連する知識とのあいの機会を作りました。	サラダホール	9/22、 11/7、 3/20	舞台鑑賞	あわせて600人参加	参加人数も多く、好評を博した	
②	乳幼児の活動では、絵本とふれあう時間を作りました。	西鳥取公民館・桃の木台各住民センター・福島住民センター・あたごプラザ等	毎月1回 程度	たまひよっち・プチ ももっこ・カンガ ルーぱけっと・まいっこお楽しみ会	木のおもちゃ等でのあそびと、絵本タイム(約250人参加)を中心に行いました	実施できた	
③	つどいの広場「リトル☆はらっぱ」では、日常的に絵本のコーナーで、親子で自由に絵本とふれあいました。	子育て総合支援センター	毎週 月・火・ 木・金	リトル☆はらっぱ 開催	参加人数のべ6000人	実施できた	
④	月1回、絵本と工作のイベントを行い、絵本の楽しさを伝えました。	子育て総合支援センター	毎月1回	絵本と工作	参加はのべ180人	実施できた	
⑤	伝統遊び、野外活動では、子どもたちの興味・関心を育むことを大切に取り組みました。	小学校 体育館ほか	年間 180回 程度	あそぼうデイ・ファ ミリー・キャンプ・ キッズはらっぱ他	参加人数のべ2000人	実施できた	
⑥	「毎月23日は家庭読書の日」という情報を発信し、絵本の紹介などしました。		通年	「0123と456」発行	毎月発行。公立幼稚園保育所では全園児に配布、できるかぎりの私立幼保、公共施設に置かせてもらっています。部数毎月1780部	実施できた	

施設等 はんなん子育てネットワーク

計画P5~8

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	年11回	キティママ	わらべうたやリトミックを通じて話を聞く力を身につける。親子で遊ぶ楽しさを感じる。(参加延べ18名)	参加人数が少なかった	親子での遊びを知っていたきっかけ作りができた。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	年10回	さくらんぼ	おやこ体操。運営は参加するおやこで行っている。おやこで遊ぶ楽しさを知り、又異年齢児との交流を持つことで様々な経験を親子ともに広げる。(参加者述べ350名)	参加人数多く、好評を博した	運営の継続につき、次の者への継承は難しい。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	年12回	たまひよっち	大人のおしゃべりを中心に、同じ立場の者同士で子育ての情報交換や日頃の思いを話す。(延べ200名)⇒同じ年齢の子を持つ親同士のつながりのきっかけをつくる。	参加人数多く、好評を博した	行政の行事に参加後誘い合っての参加もある。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	リトミック 12回。 伝承遊び 5回。	でんでんむし	リトミックあそびを中心に、親子でのふれあいの中、親子間の信頼感や他者とのコミュニケーションの場として開催。(延べ434名) 伝承遊び:たなばた・豆まき・ひなまつり等	参加人数多く、好評を博した	・コミュニケーションの広がりが回を重ねるごとに見受けられる。 ・伝承では普段より多くの参加がある。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	不定期。 11回。	わっくわっくはんなん	学童期の親を中心とした集まり。学年ごとの集まりの中、家の過ごし方など話題にあがる。(延べ36名参加)	周知徹底を図ることができた	子どもの学年が合うことでの会話も深くなる。すっきりしたと言われる。
①	人の絆づくり、読書の場の環境づくり	西鳥取公民館	7回実施。 (学年別6回。 親子遊び1回)	つくしんぼ	学年別親の会。(主に小学生を持つ親)各年齢の集まりでは共通の思いを感じることも多い。⇒話題提供:自身の子どもの頃や親のこと。我が子の気になるところ。(参加者述べ72名)	周知徹底を図ることができた	学年別にしたことでの会話への深さが窺える。親子遊びでは大変喜ばれた。

施設等 図書館を考える会

計画P5~8

後の取り組み”の番号

↓(※フルタウンから
選択、または
自由に記述 両方で)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が○○した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	↓自由記述
						↓プルダウン	
その他	学校図書館充実に向けて	大阪市立中央図書館	10月11日 (火)	大阪府子ども文庫連絡会公開講座	「学校図書館活用ではぐくむ情報リテラシーと読書力」堀川照代氏(青山学院女子短期大学教授)による講演会受講。	実施できた。	
その他	学校図書館充実に向けて	市役所別館 第5会議室	11月7日 (月)	学校教育課との懇談	担当の井谷主幹より、阪南市の学校図書館の現状などをうかがい、これからの活動の参考とした。	実施できた。	
その他	学校図書館充実に向けて	下莊小学校 学校図書館	12月5日 (月)	統合された小学校 の学校図書館を見学	統合後の下莊小学校学校図書館を見学し、学校図書館司書の方より、先生方や子どもたちの利用活用状況などのお話をうかがう。	実施できた。	
その他	学校図書館充実に向けて	大阪市立中央図書館	2月14日 (火)	大阪府子ども文庫連絡会公開講座	「家庭文庫から始まる図書館支援」草谷桂子氏(トモエ文庫主催・元静岡県立図書館協議会委員・児童文学作家)による講演会と交流会参加。	実施できた。	

施設等 公民館

計画P8

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
③	家庭読書の日の周知	尾崎公民館	4月中	家庭読書の日の 周知	ポスターを掲示し、来館者に周知した。	実施できた	
②	読書に興味を持てる環境づくり	西鳥取公民 館	通年	まほうのおばさん のおはなしかご	乳幼児と保護者を対象に、読み聞かせ、手遊び、わらべ歌を楽しむ講座。 平成28年度は、8月を除く毎月1回、計11回実施。参加者計88名。	実施できた	
③	家庭読書の日の周知	東鳥取公民 館	4月中	家庭読書の日の 周知	ポスターを掲示し、来館者に周知した。	実施できた	

施設等 保健センター

計画P8~9

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※ブルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓ブルダウン	↓自由記述
①	初めて親になる人に絵本の大切さを推進	阪南市立保健センター	6/26 10/23 2/19	Welcome ! 赤ちゃん	6/26:12組(24人) 10/23:7組(13人) 2/19:6組(12人)(見込み)	実施できた	
②	乳児家庭全戸訪問事業で図書館利用のPR	乳児自宅	通年	こんにちは赤ちゃん訪問事業	311人(見込み)	実施できた	
③	ブックスタート事業の推進	阪南市立保健センター	年間12回	ブックスタート事業	310人(見込み)	実施できた	
④	赤ちゃん相談時に絵本の読み聞かせを実施	阪南市立保健センター	7/5 9/6 1/10	赤ちゃん相談日に おける絵本の読み 聞かせ	参加者数 7月:13組 9月:7組 1月:9組	実施できた	
⑦	絵本は子どもの言葉、心を育てる ことを伝える	阪南市立保健センター	通年	保健師のかかわり	保健センター事業や家庭訪問、地域での健康教育等 で保健師が子どもの言葉の発達や想像力を養うため には絵本が大切であることを伝えています。	実施できた	
⑧	家庭読書の日を伝える	阪南市立保健センター	通年	家庭読書の日啓発	おはなし会等のポスターを掲示	実施できた	

施設等 子育て総合支援センター

計画P9

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	保護者や乳幼児が絵本に興味をもてるような提供や工夫	子育て総合支援センター その他の事業開催場所	事業開催日	・親子教室(ちっこくらぶ・よちよちっこ・ちっかベビー) ・おとうさんとあそぼう ・校区子育てサロン(出前保育)	■親子で遊びを通しての交流事業 ・親子教室(年間・約310組) ・おとうさんとあそぼう(年4回開催 各回平均10組参加) ・校区子育てサロン(地域へ出前保育):年7回	実施できた	絵本だけではなく、パネルシアター・人形劇・エプロンシアターなどを取り入れ、親子でお話に興味が持てるようにした
②	地域の読書ボランティアと協力	子育て総合支援センター	月1回	子育ておしゃべりサロン	地域のボランティア 西島取絵本の会「ウエスト・バード」が事業協力、開催時間中に絵本の読み聞かせ・わらべうたなどを提供 毎月1回開催(0~1歳児の子どもとその保護者対象)月平均12組	参加人数多く、好評を博した	
③	子育て講座に絵本に視点をむけたもの	子育て総合支援センター	10月26日	子育て講座 「絵本のたのしさ、大切さ」	つくし文庫の方に絵本講座を依頼(絵本の大切さについて講義、よみきかせ実技など) 14組参加	実施できた	
④	年齢にふさわしい絵本の充実	・子育て総合支援センター ・下莊保育所内地域子育て支援センター「にこにこルーム」	通年		図書館のリサイクル本や団体貸出を利用	実施できた	
⑤	「おやこであそぼうカレンダー」啓発	子育て総合支援センター	2か月に1回	「おやこであそぼうカレンダー」配布	「おやこであそぼうカレンダー」に家庭読書の日を掲載、市内各所に配布及びHP上にも掲載 その他、家庭読書ポスターを親子が集う室内に掲示	実施できた	

施設等 公立保育所

計画P10~11

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
① ⑤	絵本の読み聞かせ	各保育所	通年		1日のうち絵本タイムをとり、絵本や紙芝居を見る。 月1回絵本担当の保育士が季節や行事・食育・年齢に合った物など、図書館で借りてきて随時読み聞かせをする。(早朝保育時や延長保育時も)	実施できた	繰り返して読むうちに聞く力が身につく。
②	おすすめ絵本の紹介	尾崎保育所	毎月 23日		毎月23日家庭読書の日に各クラスのおすすめ絵本を紹介し、手に取って見てもらえるように置いている。	実施できた	
③	図書館見学	各保育所	石田5/23 尾崎6/17 下荘12/13	図書館見学	絵本の読み聞かせをしてもらい図書館でのマナーを知る。 一人冊ずつ本を借りる。 (5歳児)石田…26名、尾崎…29名、下荘…31名	実施できた	借りた本の使い方や文字に興味をもつ。
④	地域の子ども文庫や市民ボランティアの協力による絵本の読み聞かせ	下荘保育所	4/25、5/23 6/27、7/25 8/22、9/12 10/24 11/14 12/12	つくし文庫	絵本の読み聞かせをしていただく。 5歳児31名	実施できた	読んでもらえることへの期待感や感謝の気持ちを持つことができた。
④	地域の子ども文庫や市民ボランティアの協力による絵本の読み聞かせ	下荘保育所	1/16 2/20 3/6	つくし文庫	絵本の読み聞かせをしていただく。 5歳児31名、4歳児21名	実施できた	読んでもらえることへの期待感や感謝の気持ちを持つことができた。
④	地域の子ども文庫や市民ボランティアの協力による絵本の読み聞かせ	尾崎保育所	6/29 10/6	おはなしの会	絵本の読み聞かせをしていただく。 5歳児29名、4歳児25名	実施できた	おはなしの会の日を楽しみにしている。
④	地域の子ども文庫や市民ボランティアの協力による絵本の読み聞かせ	石田保育所	5/25 9/28	おはなしの会	絵本の読み聞かせ 4歳児26名 5歳児26名	実施できた	
④	地域の子ども文庫や市民ボランティアの協力による絵本の読み聞かせ	石田保育所	6/10 12/6 2/14	ウェストバード	絵本の読み聞かせ 4歳児26名 5歳児26名	実施できた	

阪南市子ども読書活動推進計画平成28年度推進状況

⑥	月刊絵本の読み聞かせ	各保育所	通年		1歳児～5歳児(私費購入) 読み聞かせをしたあと、各自のロッカーに入れ自由に見られるようにしている。	実施できた	絵本を通して親子での共通の話題ができる。 しかし、家庭でどのように絵本を扱っているか把握できない。
⑦	子どもが身近に絵本と接する環境作り	石田保育所	通年		各保育室にある本棚から子どもが絵本を自由に見たり読んだりできる環境にしている。	実施できた	
⑦	子どもが身近に絵本と接する環境作り	下莊保育所 尾崎保育所	通年		事務所前廊下の本棚や、各保育室にある本棚から子どもが絵本を手に取り自由に見たり読んだりできる環境にしている。	実施できた	
⑩	お迎えの時に、保護者と一緒に見たり読んだりできる環境の工夫	下莊保育所 尾崎保育所	通年		事務所前廊下の本棚や、各保育室にある本棚から子どもが絵本を手に取り自由に見たり読んだりできる環境にしている。本棚のそばに自由に利用できるよう椅子やベンチを置いている。	参加人数が少なかった	親子で読む時間がなかなか取れない。
⑪	園庭開放の日に絵本を紹介する。	各保育所	5月～2月の各保育所の園庭開放日(月2回)	園庭開放	自由に見られるようにコーナーを作つて置いている。また、参加の子どもの年齢に合った絵本の読み聞かせをしている。	実施できた	
⑯	家庭読書日の推奨	各保育所	毎月 23日		各クラスボードに家庭読書の日であることを知らせている。 月刊絵本の持ち帰りとおすすめ絵本の紹介をしている。	実施できた	

施設等 私立保育園・認定こども園

P10~11

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
⑤	絵本・紙芝居の読み聞かせ	ワンワン認定 こども園	毎日昼 のオヤツ の後	読み聞かせ	全クラス	実施できた	
⑥	絵本を通してのふれあい	ワンワン認定 こども園在籍 児童の各家庭	毎週金曜 日に持ち 帰り火曜 日に持つ てくる	保護者と子どもの 会話	4歳児、5歳児園児全員	実施できた	
⑤	絵本の音読	しいの実こど も園	年間	読み聞かせ	0.1歳 全員	実施できた	
⑤	絵本の読み聞かせ	しいの実こど も園	年間	読み聞かせ	全クラス	実施できた	
⑫	保護者が絵本に関心を持つよう にアピールする。	アルン西鳥取 夢学舎	7月2日	読み聞かせ	夏祭りに絵本やスクリーンを使って読み語りをしま す。 約70%の園児が参加しました。	実施できた	
⑦	本箱を常設して子どもが身近に 本と接することができるよう工夫する。	アルン西鳥取 夢学舎	年間	読み聞かせ	玄関ホールにブックコーナーを設置し、お迎えの時間 には、保護者の方と一緒に絵本を楽しむ姿が見られ る。 約30%の保護者と園児が利用しています。	実施できた	
⑫	保護者が絵本に関心を持つよう にアピールする。	アルン西鳥取 夢学舎	12月20日	読み聞かせ	クリスマス会に絵本やスクリーンを使って読み語りを します。 80%の園児が参加しました。	実施できた	

阪南市子ども読書活動推進計画平成28年度推進状況

⑤	園庭開放時に絵本を読み聞かせ	桃の木の森こども園	月2回 (4月・3月を除く)	園庭開放	園庭開放は、5月から1月までで、276組の方の参加があった。年齢別に読み聞かせを行っている。 また、参加されている保護者には絵本の良さを伝えるようにした。園庭開放に続けて参加される方も多く、子どもも大人も絵本の読み聞かせを楽しみにしている。	参加人数多く、好評を博した	
⑦	毎週の絵本貸出し	桃の木の森こども園	絵本貸出し 毎週木曜日	絵本貸出し	絵本貸出しの日は、保護者と一緒に絵本を選び、ほぼ全員が借りて帰っている。 親子で一緒に選ぶことが楽しみな様子である。 保護者から、「自分が小さい時に読んだ絵本がある、知ってる」等の声が聞かれる。	実施できた	
①	年長児絵本返却係	桃の木の森こども園	絵本返却 毎週水曜日	絵本返却	返却された絵本をコンピューターで返却の手続きをする 絵本を修繕をしたり、図書コーナーを整理したりする中で 様々な絵本に興味や関心を持っている。 絵本を整理しながら、借りたい絵本を選んだり、楽しんで取り組んでいる。	実施できた	
⑦	保育室に絵本コーナー	桃の木の森こども園	毎日	絵本読み聞かせ	毎日の読み聞かせと保育室に絵本のコーナー(2~5歳児)を設けて、子どもたちが自由に見れるようにしている。 0・1歳児はウォールポケットを利用して絵本を入れ子どもたちからも見えるようにし、選べるようにしている。 0・1・2歳児は読み聞かせの記録を取り園内研修に取り入れている。	実施できた	
⑦	図書コーナー開放	桃の木の森こども園	毎日	コーナー開放	絵本のコーナーは、いつも自由に見れるようにしている。 降園時に、母親に読み聞かせをしてもらい帰るということが日課になっている家庭も多い。最近では、父親がお迎えになつた時にも、読み聞かせている。	実施できた	
⑥	月刊絵本を購入	桃の木の森こども園	毎月一冊	読み聞かせ	月刊絵本を購入してもらい、家庭に持ち帰ることで、園と家庭で共通理解ができる。	実施できた	

施設等 公立幼稚園

計画P11~12

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	園児の、魅力的で楽しい本との出会い	朝日幼稚園 尾崎幼稚園 はあとり幼稚園	通年		・園児が手に取りやすく、また読んでみたい絵本がすぐに探せるように、アイウエオ順及びジャンル別に分類して置いている。 ・絵本室の絵本の紹介表示や、読書スペースの工夫などを行い、ゆったりと絵本を手に取ることができるようしている。	実施できた	
①	園児の、魅力的で楽しい本との出会い	まい幼稚園 玄関広場や 絵本コーナー	通年		・季節や興味のあることに配慮し、子どもたちの目に触れやすい場所に本を置くようにしている。また、興味を引きそうなページをカラーコピーし掲示したり、クイズ形式で表示したりすることで、多くの園児の目に触れ自分たちで考える楽しみを味わえるように工夫している。	参加人数多く、好評を博した	興味のある子ども達が楽しみ、それをクラスに戻ったときに伝えていたことで多くの子どもに広がることもあった。
②	保育室での絵本の選定	朝日幼稚園 尾崎幼稚園 はあとり幼稚園 まい幼稚園	通年		・季節や、園行事、クラスでの興味をもっていることに関する絵本などを選定して置いている。 ・それぞれの年齢や生活に適した本屋クラスの実情に合った絵本を取り入れるようにしている。	実施できた	
③	図書館の団体貸し出しの利用、 新刊図書の購入	朝日幼稚園	年数回		・新刊案内情報を入手し、隨時、新刊図書や園児に読ませたい絵本を購入している。	もっと実施回数を増やすべきだった	
③	図書館の団体貸し出しの利用、 新刊図書の購入	尾崎幼稚園	毎月	阪南市立図書館	・5月・6月(4、5歳児図書館見学) ・9月・10月・12月・(3、4歳児図書館見学) ・3月(3、4、5歳児図書館見学) 年間を通して計画的に団体貸し出しを利用している。また、常時職員が100冊の図書館を借り、絵本室の1コーナーに「図書館の本」コーナーを設置することで、様々な本や新刊を見ることができるようしている。	実施できた	
③	図書館の団体貸し出しの利用、 新刊図書の購入	はあとり幼稚園	毎月	阪南市立図書館	・PTA絵本サークルの方が毎月100冊借りてくれたものを各学年保育室に分けて置いている。 ・新刊案内情報を入手し、新刊や園児と読みたい絵本などを検討し、購入した。(8月～11月の間に12冊。寄付2冊。)	実施できた	

施設等 小学校

計画P12~14

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が○○した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
②	学校図書館の環境整備	全小学校	適宜	本を探しやすい環 境整備	・古い本の除籍 ・分類表示の差込の追加 ・絵本のあいうえお順の差込の追加 ・本を面展で配置 ・分類を増やし、絵入りサインを作成 ・分類表を色で表示 ・分類シートの貼り替え ・本棚の移動 ・絵本の配置換え	実施できた	
②	学校図書館の環境整備	全小学校	4月 適宜	展示の工夫	・新刊本の情報の掲示 ・季節に応じた展示 ・冬季に温かみを出すために、赤い本を窓側に配置 ・人気本、話題本を入口に配置 ・話題の映画や行事のポスターを展示し、関連本を配置 ・平和学習で戦争グッズのレプリカの展示 ・文字の少ない絵本・点字の迷路など、読書が苦手な児童が手に取りやすい本をカウンター付近に配置	実施できた	
②	学校図書館の環境整備	桃の木台小 学校	適宜	展示の工夫	・学校図書館前にこども新聞記事と関連本などを展示	実施できた	
④	読書啓発活動	全小学校	毎日 隔週 春季・秋 季	朝の読書・読書週 間の企画	・朝の読書 ・春季・秋季の読書週間に図書委員と教職員による読書推進企画の実施 ・読書週間のイベントの実施(クイズ・お話かるたづくり・宝くじなど) ・図書委員会による読み聞かせや紙芝居 ・地域の方による読み聞かせ ・イベントの特典として貸出可能冊数をプラス ・先生や委員会のおすすめ本の紹介	実施できた	
④	読書啓発活動	全小学校	毎日 隔週 春季・秋 季	工夫した取組み	・ティーチャーズ・ストーリーテリングの実施 ・読書カードの作成(50冊を超えるとゴールドカードに変更) ・読書ノートの作成 ・全校児童での本の帯作成 ・教師のお話劇場(学期ごと) ・全校児童による本の紹介	実施できた	
④	読書啓発活動	朝日小学校	秋季	工夫した取組み	・本の帯コンクールに全校児童が出品	実施できた	

阪南市子ども読書活動推進計画平成28年度推進状況

④	読書啓発活動	桃の木台小学校	通年 適宜	工夫した取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・読書貯金(読書記録)の実施 ⇒貸出冊数が前年度比111% ⇒貸出ベストリーダー(10位まで)の9類・文学の割合が2割から9割に増加 ・ビブリオバトルの実施 	実施できた	
⑤	児童・生徒の実態調査	全小学校	学期末 学年末 適宜	実態調査	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな本アンケートの実施 ・家読(うちどく)、児童読書の調査 ・読書記録ノートによる把握 ・全国学力学習状況調査児童質問用紙にて把握 ・図書委員によるアンケートの実施 	実施できた	
⑦	教員と学校司書の連携	全小学校	通年	連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校司書と司書教諭の話し合い、相談の実施 ・学校図書館に関する研修等の情報共有 ・図書館での子どもの様子などの情報提供・情報共有 ・教員向け図書だよりによる情報提供 	実施できた	
⑩	地域との連携	朝日小学校	冬季	連携	・朝日幼稚園の年長(来年度入学)	実施できた	
⑪	家庭読書の推進	全小学校	毎月	図書館だよりの発行	・毎月の図書だよりの中に、「家読」コーナーを設け、家庭読書の啓発	実施できた	

施設等 中学校

計画P12~14

↓“今後の取り組み”的番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が○○した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
②	学校図書館の環境整備	全中学校	適宜	本を探しやすい環 境整備	・古い本の除籍 ・本を面展台に配置 ・机の配置換え	実施できた	
②	学校図書館の環境整備	全中学校	4月 適宜	展示の工夫	・新刊本の情報に掲示 ・季節に応じた展示 ・人気本、話題本を入口に配置 ・話題の映画や行事のポスターを展示し、関連本を配置 ・丸テーブルにテーマごとの本を展示 ・図書館前ロッカーに本の紹介を展示 ・段ボール製の面展台を作成し、手に取りやすい環境づくり	実施できた	
②	学校図書館の環境整備	全中学校	適宜	くつろぎ空間の整 備	・フローリングに座布団を配置 ・机の配置や数を調整し、スペースを確保 ・カーペット付近に雑誌や漫画を配置 ・丸テーブルに本を配置し、自由に座って読めるよう椅子を配置	実施できた	
④	読書啓発活動	全中学校	毎日 隔週 春季・秋 季	朝の読書・読書週 間の企画	・朝の読書 ・春季・秋季の読書週間に図書委員と教職員による読書推進企画の実施 ・イベントの特典として、貸出可能冊数を増加 ・教員や図書委員会のおすすめ本の紹介 ・読書の時間の設置(50分間) ・教員全員による「ティーチャーズ・ストーリーテリング」	実施できた	
⑤	児童・生徒の実態調査	全中学校	学期末 年度末 適宜	実態調査	・朝読書のアンケートの実施 ・全国学力学習状況調査児童質問紙にて把握	実施できた	
⑦	教員と学校司書の連携	全中学校	通年	連携	・学校司書と司書教諭の話し合い、相談の実施 ・学校図書館に関する研修等の情報共有 ・図書館での子どもの様子などの情報提供・情報共有 ・教員向け図書だよりによる情報提供	実施できた	
⑪	家庭読書の推進	全中学校	毎月	図書館だよりの發 行	・毎月の図書だよりの中に、「家読(うちどく)」コーナーを設け、家庭 読書の啓発	実施できた	

施設等 学校教育課

計画P12~14

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述 両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が○○した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	学校図書館専任司書の1校1名配置	下莊小学校 東鳥取小学校 桃の木台小学校	平成28年度	学校図書館専任司書配置事業	新規に、統合した下莊小学校へ、また継続して2校の小学校(東鳥取小学校・桃の木台小学校)に1校1名配置を行った。常時開館できる環境が整っているため、子どもたちの読書意欲の高まりが見られ、情報センターとしての活用や、居場所としての機能の充実が見られた。		
⑨	学校図書館専任司書のスキルアップ研修及び情報交換	全小・中学校	4/4・4/26・ 5/31・6/28・ 7/28・8/5・ 10/25・ 11/24・2/8・ 3/23	研修及び情報交換	学校図書館専任司書を対象とした研修を年間10回行った。研修内容については、学校図書館専任司書で年度当初に決め、実施した。研修を通して、より専門的な知識を深めるとともに、活発な意見交換による学校間連携を行うことで学校図書館運営がよりスムーズに、かつ効果的に行われるようになった。		

施設等 留守家庭児童会

計画P12~14

↓ “今後の取り組み”の番号

↓ (※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓ プルダウン	↓ 自由記述
⑬	家庭読書日の周知	市内全留守 家庭児童会	3月	家庭読書日の 周知	「ホームだより」に「毎月23日は家庭読書の日」をPR する。	周知徹底を図る ことができた	自動車文庫や団 体貸出を利用 し、児童に読書 習慣をつけるよ う指導する。

施設等 高等学校

P14~15

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が○○した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	通信の発行とレイアウト。	泉鳥取高校 図書館	通年		毎月通信を発行した。季節や行事毎にレイアウトを変えた。	実施できた	
②	職員への働きかけ。	泉鳥取高校 図書館	通年		授業で利用したクラスは、課題を調べたり本を借りたり、その後利用が増えた。	実施できた	
③	授業での利用。	泉鳥取高校 図書館	通年		新転人の職員にオリエンテーションを行った。教科によって様々な利用の仕方がある事を説明した。	実施できた	
④	職員との連携。	泉鳥取高校 図書館	通年		職員の利用は多く、多義に亘るレファレンスを行つた。	実施できた	
⑤	勉強会。	泉鳥取高校 図書館	通年		学年を超え、生徒たちで教え合う勉強会が、テスト期間に限らず行われている。	実施できた	
⑥	イベント	泉鳥取高校 図書館	11月 12月		11月文化祭古本市、ビブリオバトルinイズトリ、全国高等学校ビブリオバトル関西大会。12月読み聞かせ。	参加人数多く、好評を博した	関西大会は本校がトップ画面に掲載された

施設等 図書館

計画P15~18

↓“今後の取り組み”の番号

↓(※プルダウンから選択、または
自由に記述両方でもOK)

番号	推進内容(要約)	施設名 (実施した場所)	実施日・ 期間	事業名	内容(×人参加、×%が〇〇した、等 数値化できるものは入れてください)	課題・自己評価	
						↓プルダウン	↓自由記述
①	子どもの楽しめる作品を研究・収集します。	図書館	通年		新刊は、府立図書館で借り入れる等、できる限り現物に目を通し、すぐれた作品を購入した。	実施できた	
④	図書館の本を使う子ども向き行事(工作教室等)を行います。	視聴覚室	8月19日 (金)	工作教室	海草おしばくらぶの会員を講師として、海藻を使ったおしばづくりの工作をした。参加者 小学生20名。	参加人数多く、好評を博した	
⑤	子どもの興味を喚起する企画を実施します。	図書館	7月25日 (月)、26 日(火)	一日図書館員	毎年夏休みに行っている、小学4年～6年対象の図書館員体験行事。各日6名、計12名の定員もすぐに埋まった。	参加人数多く、好評を博した	
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	おはなしのへ や	5月5日 (祝) 11時 14時	おたのしみ会	腹話術、ペープサート、マジックなど、子どもの日フェスティバルの一環として、おたのしみ会を開催。 1回目子ども31名、大人19名 2回目子ども30名、大人18名 計98名		
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	おはなしのへ や	6月18日 14:00～ 14:30	読みメンおはなし 会	昨年度開催した読みメン養成講座受講生によるおはなし会を実施。		
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	おはなしのへ や	11月3日 (祝)11: 00～11: 30	読みメンおはなし 会	図書館誕生日企画の一つとして、昨年度開催した読みメン養成講座受講生によるおはなし会を実施。子ども7名 大人6名 計13名 読み手は6名参加	実施できた	読み手、聞き手 共に満足した会 となった。
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	おはなしのへ や	11月3日 (祝)	おたのしみ会	図書館誕生日企画の一つとして、腹話術、マジックなどのおたのしみ会を開催。20名、大人13名 計33名	参加人数多く、好評を博した	
⑥	来館しない子どもや大人が、図書館のサービスに触れる機会を作るため、イベント活動を行います。	玉田山古墳	11月13 日(日)	自然と遊ぼう!!親子 自然体験講座	東鳥取公民館と共に、野外でのネイチャーゲームを実施した。参加者数27名		程よい人数で、 参加者には好評 だった。

⑨	大人が、読書の楽しさを子どもと分かち合いたくなるよう、働きかけます。	児童室特集コーナー	4月、10月、11月、12月、2月、3月	本となかよし	箱作小学校、まい幼稚園、朝日幼稚園、はあとり幼稚園、尾崎小学校、尾崎幼稚園での読書活動の様子を紹介した。	実施できた	
⑩	読みきかせボランティアを把握し、情報提供・本の利用に関するサービスを行います。	はあとり幼稚園	5月23日(月)10:00~12:00	出前講座「絵本入門～100冊の絵本と出会う」	はあとり幼稚園絵本サークルの依頼で、絵本入門講座を実施した。保護者とサークルメンバー計10名	質問も多く、熱心に受講していただいた。	
⑪	本の情報を提供したり、講座を企画します。	防災コミュニティセンター	6月2日(木)14:00~16:00	「面展台」製作教室	絵本を展示する「面展台」を、段ボールを材料に制作する講座を実施した。参加者22名	参加人数多く、好評を博した	
⑪	本の情報を提供したり、講座を企画します。	視聴覚室	6月28日(火)	選書のための新刊児童書展示会	児童書に興味のある、一般市民と、子ども文庫・学校図書館司書等を対象とした、司書による児童書紹介。参加者22名。	実施できた	
⑪	本の情報を提供したり、講座を企画します。	視聴覚室他	7月25日、28日他	社会体験研修絵本講座	採用2年目の教員に対する、絵本入門講座を実施した。8月26日、29日には、実践としておはなし会を実施した。受講人数計20名、おはなし会参加者計80名	参加人数多く、好評を博した	
⑪	本の情報を提供したり、講座を企画します。	視聴覚室	10月18日、25日、11月1日	紙芝居連続講座	紙芝居の演じ方についての講座。参加者が実演し、講師に指導いただいたり、自作紙芝居についても指導いただいた。参加者延べ53名	参加人数多く、好評を博した	
⑪	本の情報を提供したり、講座を企画します。	視聴覚室	11月25日、12月2日	読みきかせ入門講座	今年度は外部講師を招き、講座を行った。参加者延べ名	参加人数が少なかった	
⑫	児童図書館員として研鑽を積みます。	大阪府立中央図書館他		研修	府立図書館が実施する研修を始め、大阪府子ども文庫連絡会の児童文化講座を受講した。	実施できた	
⑬	館内の展示ケースで、色々な図書に関心を持てるような展示をします。	図書館	通年	著者サイン本展覧会	著者のサインが入った本を展示ケースで展示した。	実施できた	
⑭	家庭読書の日の広報活動	図書館	通年	スタンプカードの配布と景品交換	家庭読書の日を宣伝し、家での読書の定着を目的としスタンプカードを配布した。スタンプ6個または12個で景品と交換した。交換件数150件	実施できた	